



アジアの明日を拓く、エイシアンスター。

2026 年 10 月 1 日

各 位

会 社 名 株式会社 A S I A N S T A R
代 表 者 名 代表取締役社長 渡 邊 智 彦
コード：8946 東証スタンダード市場
問 合 せ 先 経営企画室 室長 松永 絵里香
T E L (045) 324-2444

Hash Global Alpha との協業体制の強化および 「アジア富裕層資産管理フォーラム」登壇に関するお知らせ

当社は、Hash Global Alpha Company Ltd.（以下「Hash Global Alpha」といいます。）との間において、実物資産（RWA：Real World Assets）のグローバルオンチェーン化および BNB エコシステムを活用した事業展開に向けた共同での取り組みを推進しております。

具体的進捗および直近の取り組み実績について、以下の通りお知らせいたします。

— 日本の優良実物資産とグローバルデジタル資本市場を結ぶ協業体制の強化 —

当社は、不動産開発・運用・管理および不動産ファンド運営ノウハウを有しており、Web3・デジタル資産投資分野において実績を有する Hash Global Alpha 社との協力関係を強化しております。当社の保有・運用する日本の優良不動産等の実物資産を対象としたオンチェーン流動性化（RWA 事業）の具体的な検討および体制構築を共同で推進しております。

提携の深化および具体的な資本的取り組み

- **第三者割当増資の完了**

Hash Global Alpha（またはその指定する関連主体）は、当社が実施した第三者割当増資の割当先として参加・払込を完了しております。

- **Build & Build Company の発起株主としての参画**

当社は、Hash Global Alpha が運用・提供する機関投資家向け「BNB 収益ファンド」Build & Build Company への出資を完了いたしました。当社は本出資を通じて Web3 エコシステムへの参画および運用の効率化を図ります。あわせて、当社および Hash Global Alpha は、実物資産（Real World Assets、以下「RWA」）事業の推進基盤となる日本の不動産ファンド受益権を RWA トークン化する概念実証（PoC）の推進を模索しております。

— 第4回アジア富裕層資産管理フォーラムでの共同登壇 —

直近の取り組み実績

2026年9月12日に東京・虎ノ門にて開催された、経済メディア「the3%」主催の「第4回 アジア富裕層資産管理フォーラム」（協力パートナー：当社、Hash Global Alpha 等）において、両社の取り組みに関する具体的な情報発信を行いました。

本フォーラムにおいては、当社代表取締役会長の呉文偉が開会挨拶に立ち、アジアにおける資産管理の歩みと今後の展望を提示したほか、当社グループ（Asian Star Hong Kong Limited）および Hash Global Alpha 創業者の KK 沈康氏がそれぞれ登壇し、日本市場における RWA の先進事例および次世代金融インフラに関する講演を行いました。

今後の事業展開および協業内容

当社および Hash Global Alpha は、関係法令および規制要件を厳格に遵守した前提のもと、以下の領域について具体化を進めてまいります。

- 優良資産の選定およびプロダクト構造の設計
日本国内の不動産その他安定したキャッシュフローを生み出す資産を対象とした構造設計を行ってまいります。
- コンプライアンスに基づく発行プロセスの構築
関係法令に準拠したトークン/ファンド等の発行プロセスの整備を進めます。
- 決済およびオンチェーン金融モデルの検証
ステーブルコイン等を活用した決済手法およびグローバル投資家向け流通モデルの検証を行います。

まずは権利関係が明確な実物資産を対象としたパイロットプロジェクトを実施し、検証完了後、対象資産拡大を順次検討していく方針です。

なお、本取り組みには、国内外における金融商品取引、暗号資産、デジタル資産その他関連する法令・規制への対応が必要となる場合があります。当社は、関係する法令及び規制を遵守するとともに、必要に応じて外部専門家等とも連携し、適切な事業体制の構築を進めてまいります。

今後、開示すべき重要な事項が生じた場合には、適時適切にお知らせいたします。

以上

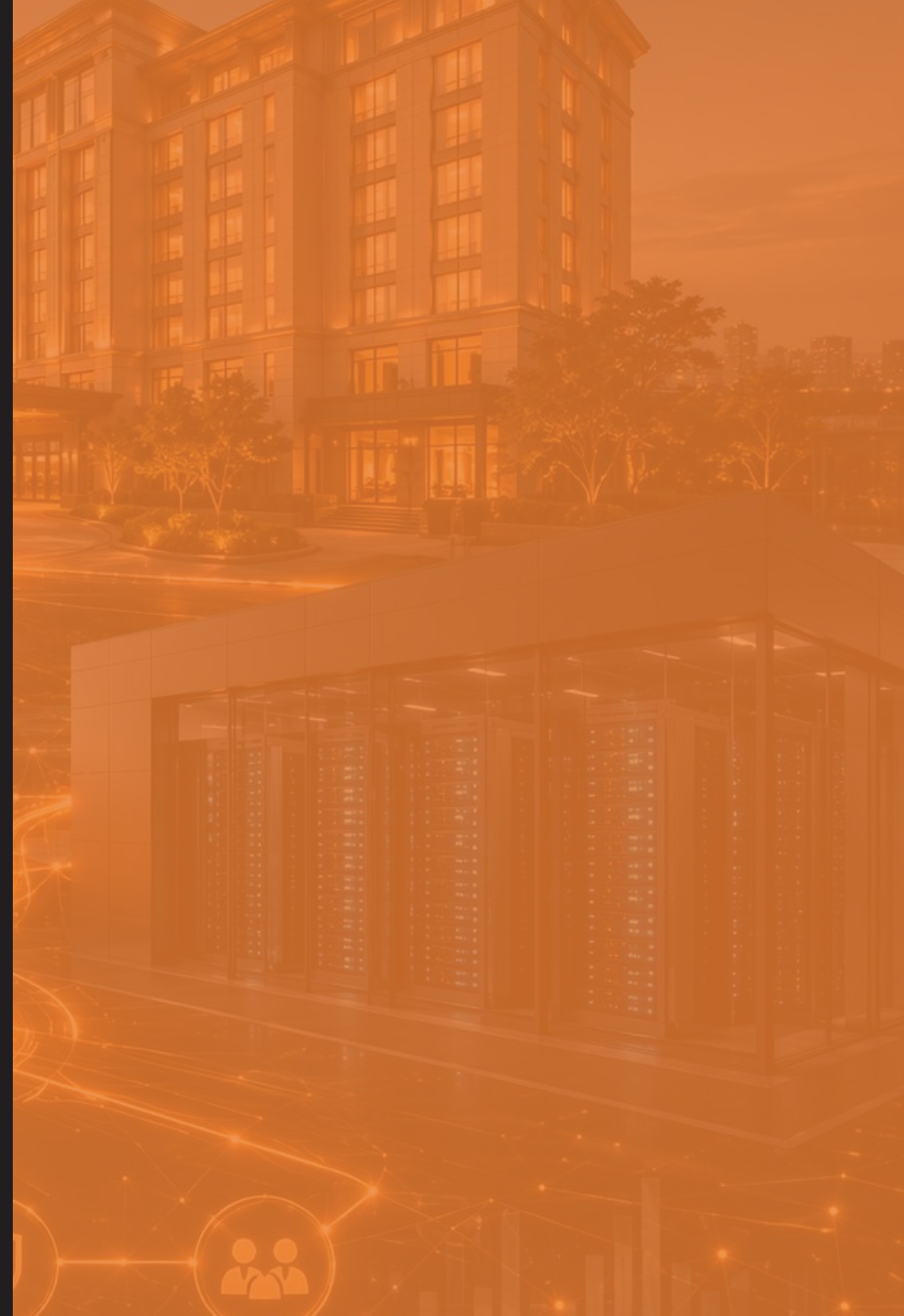


BUSINESS COOPERATION UPDATE

Hash Global Alphaとの協業体制の強化および 「アジア富裕層資産管理フォーラム」登壇に関するお知らせ

日本の優良実物資産と
グローバルデジタル資本市場を結ぶ

2026年10月1日 | 東証スタンダード 8946 本資料は、2026年10月1日付のお知らせを視覚的に再構成したものです。



日本の実物資産を、世界のデジタル資本市場へ

ASIAN STAR × Hash Global Alpha が推進するRWA事業構想

 ASIAN STAR

ASIAN STAR

不動産開発・運用・管理、不動産ファンド運営ノウハウ

 HASHGLOBAL

Hash Global Alpha

Web3・デジタル資産投資、グローバルネットワーク

共同でオンチェーン流動性化の検討・体制構築を推進

共同での取り組みは「構想」から「実行」へ

資本・運用・事業基盤の3領域で具体的な取り組みが進展

01

第三者割当増資

割当先として参加・払込を完了

02

BNB収益ファンド Build & Build Company

機関投資家向けファンドへの出資を完了

03

RWA事業の準備

不動産ファンド受益権のRWAトークン化
(PoC)に向けた検討を開始

資本参加 × 運用参画 × 共創基盤

RECENT ACTIVITY

第4回 アジア富裕層 資産管理フォーラム

2026.09.12 | 東京・虎ノ門

両社の取り組みを具体的に発信

- ・ アジアにおける資産管理の歩みと展望
- ・ 日本市場におけるRWAの先進事例
- ・ 次世代金融インフラに関する講演

協業の意義と将来像を、国内外の市場関係者へ



RWA事業の具体化に向けたロードマップ

実物資産をデジタル化し、より投資・取引しやすい仕組みへ

法令・規制要件を踏まえ段階的に検討

実証・仕組みづくり

事業化・拡張



RWA化から、発行・流通・決済・金融機能へ

日本の実物資産とグローバルなデジタル資本市場をつなぐ事業基盤の構築を目指します

※各取り組みは、関係法令・規制要件および事業性を確認しながら、段階的に検討・実施してまいります。

BUILDING THE NEXT GROWTH HORIZON

日本の優良資産に、 新たな価値とグローバルな流動性を。

関係法令・規制を遵守し、持続的な事業基盤の構築を推進します

本資料は、2026年10月1日付のお知らせを視覚的に再構成したものです。

ディスクレーマー

将来見通しに関する注意事項およびご利用上の留意点

本資料には、株式会社ASIAN STARグループ(以下「当社」という)およびそのグループ会社(以下「当グループ」という)に関連する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述が含まれています。これらは、当社が現在入手している情報に基づく、本資料の作成時点における予測等を基礎として記載されています。また、これらの記述のためには、一定の前提を使用しています。これらの記述または前提は主観的なものであり、将来において不正確であることが判明したり、将来実現しない可能性があります。このような事態の原因となりうる不確実性やリスクは多数ありますが、これらに関する追加情報については、当社の決算短信、有価証券報告書、統合報告書、ディスクロージャー誌、アニュアルレポートをご参照下さい。なお、本資料における将来情報に関する記述は、上記のとおり本資料の日付時点のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに随時更新するという義務も方針も有しておりません。

また、本資料に記載されている当社ないし当グループ以外の企業等にかかわる情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。なお、本資料は当社の経営情報等の理解を深めていただくことを目的として作成されたものであり、当社株式等の投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、ご自身の判断において行われますようお願いいたします。